

トラック運送業界とSDGs

エスディーズ

第9回

持続可能なトラック運送業界の実現を目指して (株)ウイングのSDGs推進への取り組み

本特集では、SDGs（持続可能... 今回、三重県松阪市の(株)ウイングが、トラック運送業界の... (株)ウイング代表取締役社長の取

「自社にも当てはまる活動がある」 SDGsへの理解を深めて取り組みを開始



駒田 麻耶 代表取締役社長

(株)ウイングは、タンクローリーによる食用油の輸送や、ダンパやバルク車による大型養鶏場への飼料の運搬、また冷蔵・冷凍車による関東への食品輸送などを行っている運送会社である。SDGsは、平成27年に開催された国連総会で採択された。それを受けて日本政府は28年12月に、今後の日本の取り組み

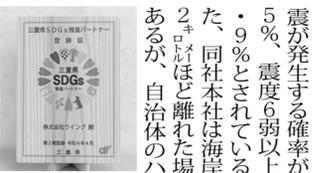
災害に備え「事業継続力強化計画」を策定 エッセンシャルワーカーとして物流を守る

同制度では、SDGsの達成目標年である2030年における企業の目指す姿や、経済・社会・環境の3側面における重点的な取り組み・目標の設定を求めている。ここでは同社におけるSDGsに繋がる具体的な取り組みについて見ていく。

【重点的な取り組み①】有事の場合でも持続可能な社内体制を整備し、地域経済やサプライチェーンの安定に寄与する(開発目標11・持続可能な都市)



同社では飼料用バルク車としてセミトレーラを導入している



「三重県SDGs推進パートナー」登録証

「認定取得を通じて荷主に当社の災害対応をアピールし、信頼醸成に繋げるとともに、当社で

働く社員のご家族にも安心していただける会社にしたと考えました。こうした災害対策はSDGsにも含まれており、推進パートナー登録を機に一層強化していきたいと考えています。(駒田社長)



名阪営業所

同社では災害対策の環境として、4年、同県伊賀市に名阪営業所を開設した。同営業所は名阪国道沿いにあり、輸送拠点としての利便性が高い。また、同営業所は内陸部にあり、津波被害の心配がないことから、災害時

持続可能な職場環境づくりに力を注ぐ 社内外に自社の取り組みをアピール

【重点的な取り組み②】地球環境にやさしく、地域社会と共生できるような可能な取り組みを行う(開発目標7・エネルギー、13・気候変動)



再生可能エネルギーの活用を図るため、太陽光パネルを設置した

【重点的な取り組み③】社員が健康に働き続けられるよう、働き方改革に対応した社内体制の整備、物流の効率化、持続可能な職場環境づくりを行う(開発目標8・経済成長と雇用)

Table with 2 columns: Item, Value. Includes company name, address, and employee count.

安全運行のオアシス トラックステーション

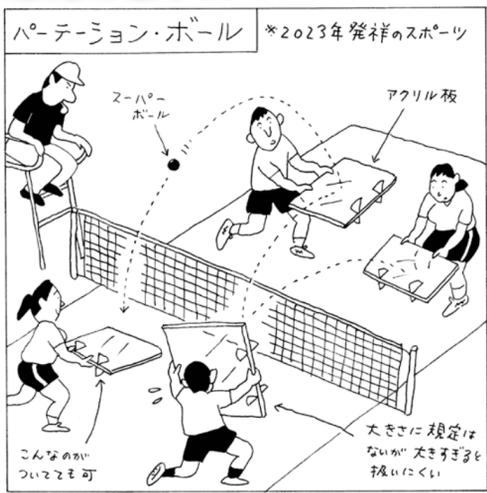
全国24か所のトラックステーション(TS)は、トラックドライバーの安全運行を支える、長距離運行に欠かせない休憩施設です。



Table with 4 columns: Station Name, Location, Phone Number, Vehicle Count. Lists 24 stations from Hokkaido to Okinawa.

各施設の運営時間・概要・周辺地図は JTA 全日本トラック協会 のHPに掲載

ほんのヒトコマ



2023年の夏ごろに登場したというスポーツ……!?

法令クイズ

- マルバツクイズ ~視覚・ブレーキ編~
- 【解答】2面に問題
- ① × (教則第4章第5節 安全運転に必要な知識など1-1) 高速になると視力が低下し、特に近くのものが見えにくくなるので、注意する。
 - ② ○ (教則第4章第5節 安全運転に必要な知識など1-2) 疲労の影響は目に最も強く現われ、疲労の度が高まるにつれて、見落としや見間違いが多くなる。
 - ③ ○ (教則第4章第5節 安全運転に必要な知識など1-3) 明るさが急に変わると、視力は、一時急激に低下する。トンネルに入る前やトンネルから出るときは速度を落とす。また、夜間是对向車のライトを直視しないようにする。
 - ④ × (教則第6章第2節 坂道・カーブ1-4) 長い下り坂で、フットブレーキをひんぱんに使い過ぎると、急にブレーキが効かなくなるため、低速のギアを用い、エンジンブレーキを活用する。
 - ⑤ × (教則第4章第5節 安全運転に必要な知識など2-2) 安全にカーブを回するためには、カーブに入る前の直線部分で早目にブレーキをかけ、十分速度を落としておく必要がある。

図5 道の駅もち米の里☆なよろ (北海道)

○幹線道路(国道40号)沿いに立地し、大型の駐車スペースや休憩機能等を有する「道の駅」を拠点とした実証実験を実施。(令和3年11月)



【トレーラー・トラクター方式】

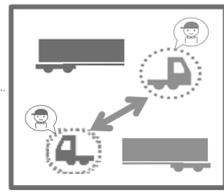
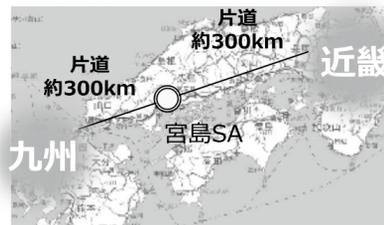
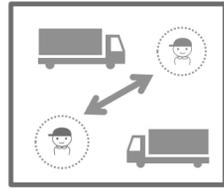


図6 山陽自動車道宮島SA (広島県)

○関西-九州間の中継輸送拠点ニーズ把握・効果検証のため、両地域の中間に位置する宮島SAにおいて中継輸送の実証実験を実施。(令和4年2月~3月)



【ドライバー交替方式】



の4日間、道の駅の駐車場の一部を占用して2台のトレーラーのヘッドを交換する「トレーラー・トラクター方式」の輸送が行われた。輸送品目は、道北地域からは枝幸町・稚内市の海産物を輸送し、札幌市からは飼料や宅配便等を道北地域に輸送した。

(3) 広島県廿日市市での実証実験について

広島県廿日市市では、関西地方と九州地方の中間にある、山陽自動車道の宮島SAを活用した実験が行われた(図6)。実験が行われた(図6)。宮島SAは上り・下りが分離した構造になっており、ドライバーが交替する「ドライバー交替方式」が採用された。実験期間中のみ業務用の連絡口よりドライバーが...

(4) 実証実験の結果

北海道名寄市及び広島県廿日市市での実験から、中継輸送の実証実験が、島の実証実験では公募に参加者を募り、3事業者が参加した。雑貨等各種の品目を輸送して実験が行われた。拘束時間については、中継輸送を行わなかった場合、片道約500km以上を超過して関西・九州間の往復で約15時間が必要となり、従来の運行形態では日帰りの運行が困難であった。一方で、宮島SAで中継輸送を行った場合には、それぞれ往復で7~9時間の拘束時間となったこと、改正後の改善基準告示の遵守に加え、日帰りの運行が可能となった。実験に参加したドライバーは、中継輸送の取組は、各地に支社や拠点を持つ大手の物流事業者を中心として、導人が進められている。しかしながら、我が国ではトラック輸送事業者の99%は中小企業が占めており、中継輸送の実施のための自社での拠点整備は、中小事業者にとって課題となる。物流業界も含めた中継輸送の普及し、国民生活と将来の...

3 おわりに

中継輸送の取組は、各地に支社や拠点を持つ大手の物流事業者を中心として、導人が進められている。しかしながら、我が国ではトラック輸送事業者の99%は中小企業が占めており、中継輸送の実施のための自社での拠点整備は、中小事業者にとって課題となる。物流業界も含めた中継輸送の普及し、国民生活と将来の...

あなたは解ける!!

ヨコのカギ

- 水の上をすべるスポーツ
- ご祝儀袋に印刷されていることもあります
- まだ小さい男の子
- 縄文 弥生 火焰
- 群集○○○ 深層○○○ ○○○テスト
- アイス○○○○は氷上の格闘技とも呼ばれます
- 出題○○○ 勢力○○○
- 乗り物を使わない移動手段
- 押し出しとか寄り切りとか
- ラグビーで決まると5点。ラグビーのシーズンは冬です
- 宝 あみだ 貧乏
- 空撮などが得意な無人航空機
- お買い上げくださった方に○○○をさしあげています
- 静岡県の○○○湾はサクラエビやタカアシガニの宝庫です
- モリやザルはソバをこれにつけて食べます

答え
A
B
C
D
E

タテのカギ

- 略称はスノボ
- これの実(種)が乗っているあんぱんもあります
- 的人権 住民○○○台帳
- 薩摩○○○は勇猛果敢な薩摩の武士。鹿児島出身の若者をさすことも
- ワカサギ○○○は氷上で行う冬のフィッシング
- 歩が成りました
- の顔も三度
- カラオケ好きが離さない物?
- ブタのアブラ
- 雪や氷の上をすべります
- 食事は○○○です。自分で作っています
- JRや公営ではない鉄道 DとFの間
- 雪を丸めてぶつけあう。「昭和山国国際○○○○○○」や「スポーツ○○○○○○日本選手権大会」などの大会もあります

RUEHAUF 日本フルーフ プロが選ぶボディメーカーのテールゲートリフター

フルゲートマスター III

昼夜の荷役作業に充実した安全装備

- 明るく消費電力の少ないLED
- フロアプレートが開く途中で点灯、閉じる途中で消灯

自分の立ち位置や荷物を載せる際の安全性向上

ラインライト

通行人や車両に注意を促し安全性向上

フロアランプ

ラインライトとフロアランプの両方の装着をおすすめします!

「想いをハコぶ」その先へ

スパイラルフィルターで燃費は下げられる!!

「工場直売 だから安い!!」
「長持ち 2倍 だからすごい!!」

吸気効率 向上 → 出力 向上 → 燃費 削減

大手純正メーカーを **ダイレクト販売**

建機大手純正のメーカー工場直売品です。オイルエア・燃料フィルタ全て1個からのご注文OKです

全車種対応 翌日納品

10万km走行も馬力が落ちない。 = 燃費低減!!

一般品では7万kmでろ材のヨリが起り出力低下!!

低燃費の秘密は... フィルターの固定角度と間隔

特殊な密着防止技術でフィルター性能を100%引き出すことに成功。ロングライフによるコストダウンと吸気効率UPによる燃費削減効果で快適な運転を提供します。

愛車と燃費を守るため、研究を続けて70年

ピーコックエレメント製造株式会社
Peacock Element Manufacturing Co., Ltd.

TEL 03-3458-0891 FAX 03-3472-0095

スパイラルフィルター 検索

info@pgf-japan.com
http://www.pgf-japan.com

本社：東京都品川区南品川4-15-4 国内拠点：札幌/苫小牧/仙台/北関東/長野/静岡/名古屋/大阪/神戸/九州 研究所：掛川工場 海外拠点：PGF深圳

全ト協・愛知県ト協

「令和4年度 物流経営士研修会」を3年ぶりに開催

「ドライバー不足」や「2024年問題」など 業界を取り巻く課題への認識を深める

全日本トラック協会と愛知県ト協の協賛により、2月2日...



寺岡 洋一 愛知県ト協会長

持続可能な健全経営の実現を目指して 54人の物流経営士が研修を受講

この研修会は、物流経営士を育成することを目的に実施...

取材から見えてくる今後の物流と

トラック運送業界の喫緊の課題

物流ジャーナリスト 森田富士夫氏



森田 富士夫氏

国内市場の縮小と今後のトラック輸送

わが国では現在、1年と経つと、「物流危機」...

国内貨物輸送量の減少に繋がる「3つの減少要因」

国内貨物総輸送量は、次に挙げる3つの要因により減少...

トラックドライバー不足への対応

国内市場の縮小に伴って、トラックドライバー不足...

貴中全ト協役員待遇研修会、改善事業部長が...

トラック運送業界が直面する喫緊の課題への対応策について...

25年の時を超えて物流経営士が集結 情報交換を通じて絆を深め合う「交流会」

研修会終了後には交流会が開かれ、寺岡洋一愛知県ト協...

「物流危機」を回避するために、「同業種間・異業種間での物流共同化」...

「物流危機」を回避するために、「同業種間・異業種間での物流共同化」...

「物流危機」を回避するために、「同業種間・異業種間での物流共同化」...

DAISO SYSTEM CO., LTD. 配達くん 運送業の今を少しだけ便利にする「配達くん」

KANSAI LOGIX 2023 第4回 関西物流展 2023年4月12日(水)~14日(金)